

記入例

中央大学 学長殿

本学における所属・職名（科研費応募資格一覧表に記載のもの）を記載し、押印してください。

2021年 月 日

申請者	本学の所属・職名	〇〇研究所・客員研究員	
	氏名	中央太郎	

科学研究費助成事業 研究者名簿登録申請書

科学研究費助成事業の研究者名簿への登録を希望します。

- 1) 下記のとおり、受入責任者および受入責任者の所属機関を記載してください。
- 2) 所定の研究者名簿登録に係る誓約書及び略歴書、
- 3) 文部科学省の定める応募要件に従うことを承知し、

・研究者番号を有している場合は、取得済みにチェックし8桁の数字を記載してください。
 ・これまでに応募資格停止処分を受けた場合は、応募できませんのでご注意ください。

① 本人の情報について

*研究者名簿登録にあたり、研究環境の確保・機関管理責任体制の確保が必須です。申請者をご記入ください。

生年月日	西暦 1972年 4月 1日		
連絡先	自宅住所	東京都新宿区西新宿2丁目8-1	
	電話番号	03-1234-5678	
	E-mail	taro@tamaxx.chuo-u.ac.jp	
研究者番号	<input type="checkbox"/> 取得済み【数字8桁】(No.) <input checked="" type="checkbox"/> 未取得		
科研費公募要領上の要件確認	文部科学省指定補助金における不正使用等に伴う応募資格の停止処分をこれまで受けたことはない → <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ(いいえの場合は、応募は認められません)		

② 今回、応募・受給または継続受給を希望する研究課題について

*応募予定又は採択中の研究課題について申請者をご記入ください。研究分担者としての応募については条件がございますので「科研費応募資格一覧表」をご参照ください。

課題情報	<input checked="" type="checkbox"/> 応募予定(応募・受給資格) <input type="checkbox"/> 採択中(継続受給資格) <input checked="" type="checkbox"/> 研究代表者 <input type="checkbox"/> 研究分担者(代表者所属・中央大学・氏名:) 研究種目名(基盤研究(C))		
課題情報	<input type="checkbox"/> 応募予定() <input type="checkbox"/> 採択中(継続受給資格) <input type="checkbox"/> 研究代表者() <input type="checkbox"/> 研究分担者(代表者所属・中央大学・氏名:)		
付記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・これから新規に応募する場合は「応募予定(応募・受給資格)」にチェックし、今回応募する課題情報を記載してください(過去に同申請書にて申告いただいた課題を再度記載いただく必要はありません)。 ・身分変更・転入に伴い、既に採択された課題の本学での継続受給を希望する場合は「採択中(継続受給資格)」にチェックし、現在採択されている課題情報を記載してください。 ・応募課題ごとに申請いただく必要がございますので、複数の応募/受給をする場合は、複数の課題情報を記載してください。 		

③ 研究者登録

*研究環境の確保

1	当該研究計画を遂行するに必要とする研究環境(研究設備等)を本学内に確保し、各管理責任者の了解を得ている。 (キャンパス: 多摩 部屋番号: 〇〇〇〇研究室)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	科研費で購入予定の備品がある場合、備品を管理する場所を本学内に確保している。 (キャンパス: 多摩 部屋番号: 〇〇〇〇研究室)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	当該研究計画を申請者と受入責任者の間で確認している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

研究実施場所となるキャンパス及び部屋番号をご記載ください。

チェックボックスにチェックをしてください(ダブルクリックでチェックボックスフォームが開きますので、確認できましたら「規定値の設定」を「オン」にしてください。

5 申請者と受入責任者との間で常に連絡の取れる体制を整えている

記入例

	実施する執行管理説明会等の研修会や説明会に年1回以上必ず参 事について了承している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	応募課題の採択後は、研究費執行にかかる学内ルールを遵守する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【受入責任者記入欄】

① 名簿登録の必要性等について

* 本学出身者である、本学研究員等としての研究歴がある、本学での履歴や科研費の研究実績などとともにご記入ください。

この程度まで詳細にご記載
ください。

応募希望者は、中央大学〇〇研究科を終了し、〇〇年に博士の学位（教育学）を取得した。これまでに近年注目を浴びている〇〇〇〇の分野に関し、独自の手法を用いて〇〇構造の〇〇尺度を開発してきた。現在はこれを基礎として応用展開を試み、人文科学や脳科学分野との連携にも着手している、優秀な研究者である。これまでに PLoS ONE など IF の高い雑誌に投稿しており、学術面での注目も大きく、今後当該分野の最先端の研究を担う人材と言える。また、民間助成金への申請も活発に行っており、〇〇財団からの受賞も受けている。研究所が主催する研究会においては数々の海外研究者を招聘し、彼らとの交流も積極的に行っている。ほか関連研究に関する造詣も深い。また、〇〇市民活動の一環としては〇〇との関わりも深く、長年にわたり一般社会の人々との協働も行っている。以上のことから、今後、学術面だけでなく、広く社会に還元できるような形での研究活動の見える化を行っていくことについて、非常に期待できる研究者であるといえる。

文部科学省の定める応募要件および中央大学の定める登録基準を承知のうえ、受入責任者としての責任を果たします。

受入 責任者	所属・職	〇〇学部・教授	
	氏名	中央花子	押印
	E-Mail	hanako@biox.chuo-u.ac.jp	
	電話番号	03-3817-0000	

文部科学省の定める応募要件および中央大学の定める登録基準を承知のうえ、申請者の研究者名簿

学事部研究助成課・研究支援室から、受入責任者の所属長へ承認・押印を依頼します。（記入不要です）

受入責任者の所属長 所属 〇〇学部 学部長

職・氏名 〇〇 〇〇

角印

事務局使用欄			
受付	確認		研究戦略会議報告了承
日付	日付	本大学での科研費応募について問題ないことを確認済み	日付

事務局使用欄には何も記載
しないでください。

記入例

研究者名簿登録に係る誓約書

私は、中央大学の定める研究者名簿登録基準のうち、以下の1～3の要件をすべて満たし、4～13を遵守することをここに誓約します。

【中央大学の定める研究者名簿登録基準】

1	任期の定めのない専任教員から、受入責任者を引き受けていただく承認を得ています。 (受入責任者は、関連部署との連絡調整の対応窓口となり、また研究費で購入し大学に寄贈された設備備品については研究期間終了後も管理責任を負うこととなります。この点も十分に説明し、承認を得てください。)
2	学内において、研究実施場所(購入物品の管理場所、ネットワーク環境を含む)を確保し、各種利用ルールを遵守します。 (研究者名簿登録をもって研究環境の確保を保障するものではありません。研究実施場所(購入物品の管理場所、ネットワーク環境を含む)の確保について、申請者は受入責任者を通じて管理責任者の了解を得ることが必要となります。例としては、共同研究室の利用、実験室の間借りの承諾等が考えられます。)
3	学内における連絡手段(学内便メールボックス、電子メール等)を確保しています。 (申請者が大学に来ないために自宅に連絡を行うという事はしません。ご承知おきください。)
4	科学研究費助成事業研究者名簿への登録が翌年度以降の身分を保障するものではないことを理解しています。
5	科学研究費助成事業の交付を受ける年度において、連続して6ヶ月を超えて中央大学を離れる場合や所属機関および連絡先を変更する場合等は、必ず事前に報告し、中央大学を通して提出すべき書類等は、遅滞なく提出します。
6	交付申請前までに研究倫理教育を受講します。
7	研究費遂行上のルールその他については、学内諸規程等を適用または準用することを承知し、「研究費使用に関するガイドブック(専任教員用)」等を遵守して、交付された公的研究費を適正に使用します(適正に執行します)。
8	不適切または不正な研究費の使用を行ったり、関与しません。
9	内部監査室から調査協力の要請があった場合には、求めに応じ誠実に協力、対応します。
10	研究活動においては研究者・科学者コミュニティの自立・自己規律を遵守し、研究不正を行いません。
11	大学構成員相互の人格を尊重し、他人の信用を傷つけ、権利を侵害し、また研究・就業環境を害することはいたしません。
12	大学の名誉を害したり、信用を傷つけたりする行為は行いません。
13	故意又は過失により、大学または大学の構成員の名誉を毀損したり、権利や利益を侵害したりした時、研究活動において不正行為が認められた時は、これによって生じた損害を賠償すると共に、科学研究費を廃止する必要があることを十分に理解しています。

日付、申請者名とも自署してください。

日付(記入日) 2021年 3月 31日

申請者自署(サイン) 中央 太郎